



in the School Life

スクールライフ

東野小学校

児童数 89人 学級数 6学級

恵那市東野 1346番地

学校ホームページ <http://www.ena-higashino-e.ed.jp/> ☎ 0573-25-2523 ☎ 0573-20-1158

豊かで 明るく たくましい東野の子

月昔も今も 人々の 力といふき
みちみちて きずいたこの地 東野は
歴史の中に 歴史の中に 生きている月

これは東野小学校校歌の一節です。東野小学校は、この校歌の通り、明治6年開校の歴史と伝統のある学校です。学校では積極的に地域とかかわり、地域の支援を受けて教育活動を推進し、自分の考えや思いを伝えられる「東野の子」の育成に努めています。

1. 豊かな「東野の子」: 社会科学学習の推進

平成12年の市教育委員会の研究指定以来、生活科と社会科を研究教科として、「保古の湖」や「保古用水」、また、かつて栄えた養蚕をはじめとした地域教材を、発掘・活用する教育活動を推進してきました。

平成19年度からは、新聞を活用した教育推進校(NIE)の指定を受け、新聞記事をもとに朝の会でのスピーチを行っています。



朝の会スピーチ



入賞作品

また社会科学学習や特別活動の時間に、新聞作りに取り組み、校内に掲示をしています。こうした活動を通して応募した新聞コンクールで、入賞することもできました。

こうして、新聞や資料を活用しながら学習を進める中で、自分の考えや意見をほかの人に自分の言葉や文章で伝えていく力を育み、心豊かな、表現力の身に付いた児童の育成を目指しています。

2. 明るい「東野の子」: 特色のある活動推進

かつて東野は、地歌舞伎が盛んな地域でした。学校の近くには歌舞伎小屋があり、人々の憩いの場として歌舞伎が公演されていました。

その文化を継承しようと、東野歌舞伎保存会の

方々の指導を受け、歌舞伎クラブの活動を行っています。毎年、秋の東野文化祭で5月からクラブ活動の時間で練習した成果を、地域の方々に披露しています。



東野歌舞伎クラブ

また、保古の湖周辺の自然観察を地元講師をお願いをして、四季折々の草花、自然探索を行い、自然を通して子どもたちの心を育む貴重な学習としています。

さらに、本年度は県、市、諸機関の指導で森林や水田の働きを、実験や体験を通して学習しています。



森林の土壌保持実験

こうした特色のある教育活動を推進する中で、明るく、誠実な、思いやりの心を育てています。

3. たくましい「東野の子」: 体験学習の推進

東野には根の上高原と共に、平成2年に完成した阿木川ダムがあります。これらを貴重な資源として教育活動に位置付け、体験学習を推進しています。

保古の湖では4年生と5年生が宿泊やキャンプ学習、6年生が植樹の学習を行っています。5年生は花無山で間伐や枝打ち体験も行います。



間伐と枝打ち体験

阿木川ダムでは、水資源機構職員の指導を受け、川の流れの働きを学ぶ理科学習を行っています。また阿木川ダム資料館を活用して、図工作品などを保護者や一般の方に公開しています。



陶芸作品の展示

東野小学校では地域の教育資源を活用し、体験学習をする中で、たくましい心を育てています。

次号は11月15日号

発行日は11月14日(金)です

広報えな No.93

2008年(平成20年)

11月1日発行

発行 恵那市役所 / 編集 企画課広報広聴係

岐阜県恵那市長島町正家一丁目1番地1 ☎26-2111 / ☎25-6150

<http://www.city.ena.lg.jp/> ✉info@city.ena.lg.jp

『広報えな』11月1日号、1部当たりの印刷経費は約12.5円(税込み)です。



恵那市安心安全メール配信システム

登録用QRコード

問い合わせ 防災対策課(内線317)

『広報えな』は環境に優しい再生紙を使用しています。



この印刷物は石油系インキではなく、地球に優しい大豆油を使用したインキで印刷されています。